

議会運営委員会記録

招集年月日	令和 5 年 6 月 23 日 (金)			
招集場所	日高市役所 第2委員会室			
開閉の日時	開 会 6 月 23 日 午後 1 時 30 分			
	閉 会 6 月 23 日 午後 2 時 29 分			
出席委員	委員長	加藤大輔	副委員長	山田一繁
	委員	松尾万葉香	委員	三木伸也
	委員	大澤博行	委員	森崎成喜
	議長	鈴木健夫	副議長	和田貴弘
欠席委員	なし			
説明のため出席した者の職氏名	なし			
書記	事務局長	林政男	次長	吉田聡明
	主幹	金子砂知子	主事	小山和也
事 件	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット導入の検討について ・その他（委員長報告について、議会改革について） 			
調査の経過				
(別紙のとおり)				

調 査 の 経 過

<開 会> (午後1時30分)

- **加藤委員長** ただいまの出席委員は、全員であります。
これより議会運営委員会を開会します。

<タブレット導入の検討について>

- **加藤委員長** 本日の議題は、タブレットの導入についてです。

前回、お話した通り、お手元に事務局に確認しました導入可能な最短スケジュールと検討項目をまとめた書類を作成いたしましたので、ご確認ください。

見ながら聞いていただければと存じます。本日は、これら検討項目の追加・削除、スケジュールの目標設定、導入目的を検討します。

私のほうで思いつく検討項目について挙げさせていただきました。まずは検討項目の追加・削除についてご発言いただければと思います。フリートークのような形式でご発言いただいて結構です。

(委員外委員にも資料配付したほうがいいんじゃないの声あり)

暫時休憩いたします。

13時35分

13時40分

休憩前に引き続き会議を開きます。

- **松尾委員** 導入目的を効率化の向上、導入時期の目標の他（ペーパーレス化は手段）議会の機能強化を加えていただきたい。委員長はその他の③導入で関連的にできる議会改革に含めたのかもしれないが、目的として掲げたほうがよいのではと思いました。
- **加藤委員長** その他の③のイメージは例えば会議録を紙で配布しているのをタブレットで見られるようにし、紙のものを無くしペーパーレス化にしていくのも議会改革なのではそういったイメージで挙げさせていただいた。
- **松尾委員** リースなのかレンタルなのか購入なのかは2の①でよいか。あとは保険。さらにデータの保存をクラウドにするのかローカルにするのか。OSとかそれは機種によって決まってくると思われる。それとアプリについて4の③に含まれているものと思われるが文書管理アプリ、コミュニティーツール、スケジュール共有アプリなど。個人負担をどうするか、それに伴う政務活動費の見直し。
- **大澤委員** 過去に視察研修ではいくつかの業者に来てもらいデモ機でプレゼンをやってもらったようである。そういったことができれば、誰もが分かりやすいし、選定しやすい。
- **松尾委員** 1社だけでも見るだけでイメージが沸くと思う。

- **加藤委員長** 事務局と相談して検討したいと思います。
- **三木委員** 予算的には考えなくていいのか。
- **山田委員** 委員長と事務局長と連携してやっていっていただきたい。
- **加藤委員長** 事務局の方で執行部に実施の可否や予算的なものを確認していただきたいと思っている。それには目的とスケジュールを今日決めて、事務局のほうで執行部と調整をしてきていただき、その上で進めていきたい。
検討項目は以上でよろしいか。
- **大澤委員** 購入かリースかは決めておいたほうがよいのでは。
- **加藤委員長** 過去の視察ではほとんどリースだったと記憶している。リースでないとOSが古くなった時に対応できない、また改選等もあり機種が新しくなるということもあり、リースなのかレンタルなのかはあるが購入はないという方向と考えているが事務局のほうでも情報を集めていただき進めていただきたいと思います。
- **森崎委員** 台数も決めなくてはいけないのでは。
- **大澤委員** 議員16、予備2、事務局3、予備1と計22台と考えてきた。
- **加藤委員長** 事務局と相談して検討します。
- **山田委員** 事務局で案を持っているのであれば言ってもらったらどうか。
- **事務局** デモについては他市の状況を見ると大体どこも同じものを使っている。2社か3社に絞られる。問い合わせしてみたところデモは申し込んでから1か月くらいかかるらしいのでやるなら早めに申し込みをしないと遅れていってしまう。
リースと買い取りについては、バージョンアップもしていくのでリースが基本ですが、何かの補助金が出てくれば買い取りという選択肢も出てくる。
タブレットの台数については執行部と議員とでは回線が違うので、実機がないとつながらない。詰めていく必要がある。
- **加藤委員長** 機器のあたりは事務局と相談して提示していきたい。
- **三木委員** 先行している市にトラブルや課題などを聞いていただきいいものにしていきたい。
- **加藤委員長** 検討項目については追加、削除の意見が出たものを含め検討していきたい。次にスケジュールですが、事務局に確認し最短スケジュールを提示した。タブレットが不足しているとかいう話があるので、どうなるかわからないが最短スケジュールをお示しした。あと2か月で導入するタブレットについては決めていく必要がある。最短は目指すが、ずれることがあれば目標設定を見直していきたい。まずは最短を目指す。
- **大澤委員** パソコン市場で来年になれば安くなるというのがあるのか。
- **加藤委員長** その辺も聞いてみないとわからないが、最短を目指したい。
- **事務局** 今年度契約した物は3月末までに納品されないと成立しない。今年度契約しているところを見ると契約の中で納品日を膨らませているところが多々見受けら

れる。テクニク的なものや状況は事務局でも確認する。

- **加藤委員長** 厳しい状況であるということをご承知おきください。

続いて3点目の導入目的の検討ですが、ペーパーレス化、効率化の向上、先ほど松尾委員が言われた機能強化の3点があげられると思います。

- **松尾委員** ペーパーレスは手段なので、ペーパーレスをすると効率化も上がるし、議会機能が強化するし、環境負荷が下がるということなのでペーパーレスは目的ではなく「やること」かなと思います。

なぜ目的を設定するかといえば、いくつかの選択肢から選ぶ際に目的に照らしてって考えた時にペーパーレスにして何をしたいのかを合意しておくといふのかなと思う。市民の皆さんに日高市議会がこういう目的でタブレット導入しますといったときに納得していただけるように。

- **加藤委員長** 目的は環境負荷、効率化でコスト削減は計算の仕方で大きく変わってくる。

- **松尾委員** コスト削減で大きいものは人件費かなと思ったので効率化に入れてよいと考える。

- **三木委員** 市民に説明するときには効率化を数値的に出すのは難しいが、コスト削減は数値で出せる。

- **鈴木委員** ペーパーレスをいきなり実現できるかという問題もある。視察に行くと紙と併用しているところも多い。

- **大澤委員** タブレットを導入することで事務局が議員に対してやるのが楽になるとか、そういう方向からも考えなくてはいけない。課題を解決するのが目的だとしたら、視察に行った燕市の例でいうと資料準備の煩雑さ、持ち運びの負担が軽減される、議案等の資料整理の困難さが解消される、必要な情報を探す時間の短縮、連絡手段の統一、緊急ではない情報の提供など、そういった課題解決もできる。

- **松尾委員** 今おっしゃった課題をくくるとまさに効率化と機能強化なのかなと思います。

- **加藤委員長** 今の燕市の例からすると効率化の向上が第一議的な目的で第二議的に機能強化なのかなと考えられます。

目的は文章化する必要があるかもしれないが、とりあえずはこの2点を目的とさせていただきたいがよろしいでしょうか。

執行部に話をするときには目的はこの2点でその中身は環境対策、コスト削減、ペーパーレス化といったことで説明できればと思います。

本日の委員会は、これくらいとして、次回までに一度、事務局に概算での見積をお願いしたいと思います。また同時に、執行部に本件の事前調査を行っていただき、実施の可否、予算的な目安まで確認をお願いしたいと思います。

次回の日程調整を行いたいと思います。

暫時休憩します。

14時13分

14時22分

休憩前に引き続き会議を開きます。

今回は7月25日10時からとしたいと思います。

委員の皆さんには、本日の委員会を踏まえた検討項目の一覧を定例会最終日にお配りしますので、次回の委員会までに検討項目に関する考えをまとめておいていただければと思います。それに関しては他の議員さんにもお配りしようと思いますのでご了承ください。

それでは次に2点目に入ります。

改選後最初の定例会中ですので、常任委員会の委員長報告について、確認をしておきたいと思います。

前年度、私も常任委員長をさせていただきましたが、慣例的に、1件の質疑内容を例示し報告を行っておりました。しかし、例示はなぜその質疑なのか、または、なぜ〇〇議員の質疑なのかといった疑問が無いように、最初の質疑を例示することで、それらに配慮しておりました。

以前の全員協議会で議題となった際には、報告内容は、概要報告にすることが共有されたものと認識をしております。そういった経緯と、そもそも委員長報告は委員長裁量の範囲内であると考えられることを踏まえ、概要報告の内容については、委員長に一任されているものと理解できるかと思います。

前年度の定例会で、質疑を例示しない委員長報告があった際、やや混乱した場面もありましたので、今後の本会議でそういったことの無いよう、改めての確認です。

委員の皆さまいかがでしょうか。

- **森崎委員** 委員長一任であるから委員長に任せればいいのではないかと。
- **大澤委員** 前からそのようになっている。
- **松尾委員** 1つの質疑を紹介するという慣例にとらわれなくていいということですか。
- **加藤委員長** 委員長に一任ということですよ。

それでは、報告書を作成中であると思われる両常任委員長には、私からその旨をお伝えすることとし、最終日の全員協議会で報告をさせていただきます。

- **山田委員** 昨年の委員長報告に質疑が出たこともあったので、しっかり共有しておく必要がある。昔はコンパクトに報告していた時代があり、日高市ではないが、いじわるな質疑をして委員長いじめのようなことがあったりした中で、内容を全部報告してしまえば質疑が出ないということで委員長報告を全部載せていた時代があって、日高市でも全文報告していた時代がある。それが効率化を図る意味で報告が短くなり、昨年委員長報告を大胆に短くした。今それを再確認したということで各会派の人や1人会派の人にも説明していただきたい。
- **加藤委員長** 混乱の無いように進めていきたいとしたいと思います。

次に、前回、議題としました議会改革についてでございますが、前回は、具体的な検討の前に、全議員で議会改革の本質の確認を行う機会をつくることで、決定をしました。委員会後、提案者である山田副委員長と話をしました。結論として、本委員会として、本件について、山田副委員長に一任をしたいと考えます。

一任する内容としましては、ここでは仮に勉強会としますが、その名称、テーマ設定、講師の選任、講師費用の交渉、開催日時の調整、会場設定、事務局との調整の他、開催に必要な事項であります。

また、開催により発生する講師代などの費用についてですが、政務活動費や互助会費などを使用することも想定しながら、参加議員の等分負担で考えております。

その上で、準備ができ次第、議会運営委員会で報告をいただき、全員協議会で全議員に周知し、全員参加を促すこととしたいと思っております。

委員の皆さまいかがでしょうか。

(お願いしますの声あり)

では、そのように対応いたします。

他に委員の皆様から何かありますか。

(なし)

<閉 会> (午後2時29分)

。加藤委員長 以上で、議会運営委員会を散会します。ご苦勞様でした。

議会運営委員会

委員長 加 藤 大 輔